

きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年
学年通信 第86号
令和2年2月10日(月)

一年の成長を確かめる。それを二年目の成長に繋げよう。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

「挑戦を楽しむ！」～学年末考査むけて～

学年末考査の範囲が発表されて、2年生最後のテストが来週から始まります。進路学習も始まり、自分の将来のこと、進路のことを意識し始めていることと思います。テスト勉強の方法についても工夫を凝らしながら、計画を立てて課題を進めている人も増えてきたように思います。今回のテストでは1年間を振り返り、3年生に向けての良い準備になると思います。明日の祝日、金曜日からの部活動のない時間をじょうずに使うようにしましょう。

さて、3年生は今のどのような時期なのか知っていますか。今日2月10日(月)は私立高校の入試、来週2月17日(月)は公立高校推薦、特色選抜の入試があり、その後に学年末考査となります。とても忙しい時期の中、試験が続いていきます。これを知って不安に思う人もいるかもしれませんが、先輩方はその不安を「挑戦する気持ち」に変えて勉強しているのです。

勉強はスポーツや芸術と同じで、すぐに学力が向上するわけではありません。日々の勉強、努力を積み重ねることが大切なのです。たとえば、中学校1年生の英語で勉強した内容を思い出してください。アルファベットのABC…や“I am Tanaka Kumi.”など基本的な単語や英文を勉強していましたね。でも、今は「比較」や「受け身」など複雑な英文を勉強しています。1年生の教科書やワークなどを見てみると、2年間の成長が分かると思います。これが日々の授業や勉強を続けた2年間の勉強の成長なのです。

来年の今日、1年間を振り返って日々努力をした事を自信に変えて「挑戦する楽しさ」を感じることができる3年生になってほしいと思います。

継続は力なり

プレゼンテーションをしよう

～ ENGLISH CLASS (みんなの作文より②) ～

◆ 今回のプレゼンテーションで感じたことは2つありました。1つ目は協力することの大切さです。前はススリー先生と1対1で話したけれど、今回は班でプレゼンといた協力することが大切な活動をしました。1対1の場合は自分で書いた英文を読んだらいいだけだったけれど、プレゼンテーションの場合はみんなで発表の仕方などを考えて、英文を考えるなど班ですることが多かったので協力は大切だなと思いました。2つ目は音読の大切さです。今回はプレゼンテーションだったから話すことは少なかったけれど、これから高校生になる

いろいろな所で長い英文を読んだり、話すこともあると思うので読解力をつけていきたいと思います。

[]

◆ 中学校の英語でプレゼンテーションをみんなの前でやったのは初めてでした。今日の発表ではしっかりと原稿を覚えられていなかったのが、あせってしまってゆっくりしゃべることや、みんなの表情を見ながら発表をすることができませんでした。もし、あせらずにゆっくり話したり、みんなの表情を見ながら発表できたら自然にグラフを指したり、ジェスチャーを加えたりできたのだと思います。また、いろんな班の発表を聞いていると思わず笑ってしまうような発表がありました。これは決して悪い意見ではありません。発表する人が笑顔で本当にやろうとする姿勢が伝わってきたからです。そんな発表を自分は目指しているので、まず自分が笑顔でいることが大切だなと感じました。次、ススリー先生の授業では笑顔で前を向き、相手の表情もうかがったりしながら進めていきたいと思いました。

[]



2月13日(水)～16日(日)の間に、明石市立文化博物館2階ギャラリーにて以下の人の作品が展示されます。ぜひご覧ください。

開場時間：10:00～17:00 (入場は16:30まで)

*詳細につきましては、先週配布しました案内で確認してください

★★毎学終了★★

～2月10日(月)

23冊目…
8冊目…

22冊目…
5冊目…

9冊目…